



報道関係者各位

プレスリリース

2024年7月29日

株式会社エル・ティー・エス

LTS、コーザル AI「xCausal™」のヴェルト社とパートナーシップ契約を締結しました  
～因果関係の推定から原因究明、企業的意思決定を加速～

## パートナーシップ契約



LTS

x



VELDT

解析・コンサルティング

「xCausal™」の提供

- ・因果関係の推定
- ・原因の把握
- ・シミュレーション
- ・アクション決定

株式会社エル・ティー・エス（本社：東京都港区、代表取締役社長：樺島 弘明、以下 LTS）は7月、データから因果関係の推定を素早く行うコーザル AI「xCausal™（クロス・コーザル）」を開発する株式会社ヴェルト（本社：東京都渋谷区、代表取締役 野々上 仁、以下ヴェルト）とパートナーシップ契約を締結しました。

「xCausal™」は、データをアップロードするだけで使える、使いやすさを重視した SaaS 型のコーザル AI（因果関係ベースの AI）プラットフォームです。因果関係の発見に寄与するデータの選定や利用のノウハウは業種や領域ごとに異なっており、そうした専門知識の活用が、原因究明の確度を上げる上で重要な要素となっています。今回のパートナーシップ契約により LTS は、企業・官公庁などさまざまなお客様へのコンサルティングサービスによって蓄積した専門知識とデータ、ヴェルトの知見、「xCausal™」を活用し、相関関係の分析では解決が難しかった課題の解決策や新たな価値を提供します。

### 【xCausal™について】

場合によってはスーパーコンピュータが必要な「因果探索」という因果関係の構造計算処理を、素早く簡単に実行するための独自機能を搭載。因果関係の前提を踏まえた上で、改善したい結果に関係の強いデータを推奨し、ユーザーが重要な変数に絞って計算することで、最短数十秒で因果関係の構造をモデル化します（因果探索）。また、原因と思われる変数を仮想的に変化させて、結果がどのように変わるか、因果効果を簡単にシミュレートすることが出来ます（因果推論）。多くの企業や組織では、課題に対する原因究明において、相関関係に基づいた仮説立てと検証を行なっていますが、擬似的な相関によるやり直しなどにより多大な時間を要しています。「xCausal™」は、短時間で因果関係の確認をした上で、



効果を見ることができ、何度でも仮想的なトライ&エラーができ、原因の把握とアクションの決定に繋げることができ、研究開発サイクルの短縮や成功率の向上、高度人材の生産的活用が期待できます。ヘルスケアやウェルネス領域から、製造、金融、流通など早急な原因究明と解決策が必要な幅広い領域に展開されています。

#### ■LTS データ分析事業部部長、坂内匠のコメント

データサイエンスおよびコンサルティングサービスに強みを持つ弊社と、ヴェルトが開発した因果関係推定プラットフォーム「xCausal」の技術力とを融合させ、お客様のデータ活用をより高度なステージへ引き上げる支援を実現するため、パートナーシップ契約を締結しました。

近年、企業におけるデータ活用が広まり、可視化や予測を行うツールが多く登場し、その成果も現れています。しかし、ビジネスを真に変革するためには、可視化や予測だけでは不十分な場面が多く、より重要なプロセスにおけるデータ活用には「因果関係」の理解が必要です。しかし、「因果関係」の把握は技術的にも難易度が高く、使いやすいツールも少ないため、多くの企業にとって取り組むハードルが高いのが現状です。こうした課題を解決するため「xCausal」はビジネスの意思決定に求められる高い技術力と使いやすさ、解釈の容易さを兼ね備えたツールです。

弊社の企業変革コンサルティングと「xCausal」の強力なプラットフォームを組み合わせることで、企業のデータ活用を新たなステージへと引き上げることができると確信し、このパートナーシップ契約を締結しました。

#### ■ヴェルト CEO、野々上仁氏のコメント

当社は、企業や組織がデータを用いて様々な課題をブレイクスルーするため、因果関係のメカニズムと効果の推定を仮想的に素早く行える AI プラットフォーム「xCausal™(クロス・コーザル)」を開発しています。

課題解決に即した因果モデルを正しく構築、活用するためには、因果関係やデータサイエンスに関する知識とその企業や業界特有の専門性理解が成功の鍵となります。この度、DX とデータサイエンスで高度なスキルを持たれ、お客様と課題により沿ったコンサルティングサービスを提供されている LTS 様とパートナーシップを締結できたことは「xCausal™」を、生きたソリューションとして展開できる点で、大変大きな一歩です。

本パートナーシップを通じ、今まで解決できなかった社会課題と企業課題にアプローチできると考えています。

#### 【株式会社エル・ティー・エスについて】

東京証券取引所 プライム市場（証券コード：6560） URL：<https://lt-s.jp/>

株式会社エル・ティー・エスは、デジタル時代のベストパートナーを目指し、お客様の変革実行能力を高めるためのコンサルティングを主軸としたプロフェッショナルサービスと、IT 業界の企業や人材をつなぎ新しいビジネス機会を創出するプラットフォーム事業を運営しています。

#### 【株式会社ヴェルトについて】

リアルな世界と社会のためのデータ解析技術を開発する、データサイエンス・カンパニーです。インターネットや AI に代表される技術革新によって利便性を得た反面、現代人は副作用として新たな社会問題や環境問題に直面しています。ヴェルトは創業来「ライフ・テック・リバランス」をミッションとし、単なる技術革新ではなく、技術との付き合い方を革新することで、人類社会と地球環境にポジティブスパイラルを創造します。

代表者：代表取締役 CEO 野々上 仁

本社：東京都渋谷区神宮前 5-18-10 2-D



設立 : 2012年8月1日

URL : <https://veldt.jp/>

**【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】**

株式会社エル・ティー・エス 広報担当 E-Mail : [info@lt-s.jp](mailto:info@lt-s.jp)